



学校周辺や通学路の安全安心を確保するために
防犯カメラの設置を求める請願書

平成 29 年 2 月 27 日

岩倉市議会

議長 須藤 智子 様

請願者

住所

氏名

岩倉市小中学校PTA連合会

会長 成瀬 匡樹

他 9 人

紹介議員 岩倉市議会議員

櫻井 伸賢
大野 慎治
鬼頭 博和
塚本 秋雄
浮藤 隆信
関戸 郁文

【請願趣旨】

日頃は、学校教育及び児童・生徒の健全育成に格別のご尽力をいただくとともに、各小中学校のPTA活動にも多大なるご支援をいただき、深く感謝の意を表します。

岩倉市の将来を担う子どもたちが、現在、家庭、地域など学校内外で元気に活動できているのも、これまで岩倉市が進めてこられた学校教育・家庭教育活動、さらには安全安心のまちづくりの賜物であると考えています。

さて、このたび就任されました久保田桂朗新市長のマニフェストを拝見させていただきますと、「活気あふれる安全安心なまち」として、防犯カメラの設置が掲げられています。

幸いにも、これまで市内では子どもを巻き込んだ大きな事件、事故は発生していませんが、全国的には、子どもたちを狙った凶悪な犯罪により尊い命が奪われたり、子どもたちの登下校中の事件、事故が多発したりしています。私たち保護者としましても、こうした事件、事故の報道等を見るたびに心を痛め、さらには、岩倉の子どもたちの安全を守り、安心して育っていくことのできる地域社会をつくっていくことがとても重要であると考えます。

そのためには、久保田新市長の掲げる防犯カメラの設置は、地域における防犯力・犯罪抑止力向上のために有効であり、特に学校周辺や通学路に設置することで、子どもたちの安全を確保していくために必要なものであります。また、防犯カメラは、犯罪容疑者の検挙に大きな役目を果たしている事例も多くあります。

これまでも、子どもたちが登下校中などに出遭った不審者についての情報が、学校や警察からメール配信されたり、先生方からお聞きしたりしています。これらは報道されるような大きな事件ではありませんが、不審者に出遭った子どもにとっては、本当に恐ろしい、身もすくむような思いをしているのです。また、こうした不審者の出没情報を見聞きするにつけ、私たち保護者は不安になるばかりです。一方、警察としても、服装や年齢などに関する情報だけからは、捜査や犯人逮捕につなげることが難しいと思われまます。

犯行を躊躇させる抑止効果が期待され、犯罪発生時には捜査証拠を確保していくための有効な手段となる防犯カメラを学校周辺や通学路に設置していただくことで、子どもたちや地域の安全確保がさらに図られることを期待しています。

議会の皆様におかれましても、安全安心のまちづくりの推進のために、防犯カメラの設置を推進していただきますようお願いいたします。

【請願項目】

- ・子どもたちの安全安心を確保するために、学校周辺や通学路に防犯カメラの設置を進めてください。